



## 平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月5日

上場会社名 株式会社アルプス技研 上場取引所 東  
 コード番号 4641 URL <http://www.alpsgiken.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牛嶋 素一  
 問合せ先責任者 (役職名) 業務執行役員経営企画部長 (氏名) 河野 晶 TEL 045 (640) 3700  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 平成26年9月22日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	9,689	12.1	685	74.0	671	70.1	422	94.2
25年12月期第2四半期	8,644	0.8	394	△33.2	394	△35.7	217	△21.5

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 429百万円 (44.8%) 25年12月期第2四半期 296百万円 (△2.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	40.00	—
25年12月期第2四半期	19.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	12,730	8,700	68.2
25年12月期	12,162	8,482	69.6

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 8,685百万円 25年12月期 8,468百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	25.00	—	20.00	45.00
26年12月期	—	10.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	31.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

平成25年12月期第2四半期の配当には、創業45周年記念配当15円00銭が含まれております。

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,600	8.3	1,420	32.7	1,420	30.4	880	35.2	83.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期2Q	11,248,489株	25年12月期	11,248,489株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	679,877株	25年12月期	679,829株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期2Q	10,568,643株	25年12月期2Q	10,910,386株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続中であり  
ます。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご  
覧ください。業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定  
な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により前記と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

平成26年12月期の個別業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,100	10.5	1,500	26.3	940	33.0	88.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. (参考)	
(1) 平成26年12月期第2四半期の(要約)個別四半期損益計算書 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成26年1月1日～平成26年6月30日）におけるわが国経済は、政府主導の経済・金融政策を背景に企業業績や雇用情勢、所得環境の改善が進み、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの主要顧客である大手製造業各社において、自動車関連分野は海外市場向けの生産増加により好調な状況が続いており、また電機・半導体分野では一部持ち直しの兆しが見られる等、総じて堅調に推移いたしました。

このような環境の下、当社グループの中核である常用雇用型技術者派遣事業では、稼働率の向上並びに契約単価の改善、チーム派遣の推進を柱とした営業施策を実施するとともに、採用部門の体制強化を推進し、優秀な技術者の確保に注力いたしました。以上のような施策により、稼働率は前年同期を上回る高水準を維持し、契約単価も改善いたしました。その結果、収益は大幅に増加し、当第2四半期連結累計期間の売上高は96億89百万円（前年同期比12.1%増）、営業利益は6億85百万円（同74.0%増）、経常利益は6億71百万円（同70.1%増）、四半期純利益は4億22百万円（同94.2%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### ① アウトソーシングサービス事業

当社の主要事業であるアウトソーシングサービス事業におきましては、優秀な人材の確保、契約単価の改善を柱とした営業施策に引き続き注力した結果、稼働人数が増加し、契約単価も改善いたしました。

以上により、当第2四半期連結累計期間における売上高は89億22百万円（同11.5%増）、営業利益は7億4百万円（同49.1%増）となりました。

#### ② 介護事業

介護事業におきましては、入居者並びにご家族の方々には選ばれる付加価値の高いサービスの提供及び営業強化に努めました。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同期比で40百万円増加し、3億24百万円（同14.4%増）となりましたが、入居率は若干改善したものの、競争激化により一部施設で依然低水準に留まったことから、営業損失は46百万円となりました。

#### ③ 職業紹介事業

職業紹介事業におきましては、技術者に特化した転職支援、採用代行業務等の営業強化を推進いたしました。企業の採用ニーズは増加傾向にあるものの、競争の高まりにより成約率が向上せず、当第2四半期連結累計期間における売上高は29百万円（同198.3%増）、営業損失は29百万円となりました。

#### ④ グローバル事業

グローバル事業におきましては、工程事業で培ったノウハウを生かし、環境エネルギー分野やメンテナンス事業の拡大を図るとともに採算を重視した営業・受注活動に注力いたしました。また、工事から派生する人材サービス案件の受注件数増加に伴い売上高が増加した結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4億11百万円（同17.2%増）、営業利益は前年同期に比して54百万円増加し、56百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は127億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億67百万円増加いたしました。これは、主に受取手形及び売掛金の増加によるものであります。負債合計は40億30百万円となり前連結会計年度末に比べ3億49百万円増加いたしました。これは、主に未払法人税等の増加によるものであります。この結果、純資産の部は87億円となり前連結会計年度末に比べ2億17百万円増加いたしました。

これらの結果、自己資本比率は68.2%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの中核である常用雇用型技術者派遣事業におきまして、主要顧客からの派遣要請は引き続き堅調であり、稼働人数及び単価が当初想定以上の水準で推移することが予想されることから、通期業績予想を上方修正いたします。

期末配当金につきましては、平成26年12月期の通期業績予想の修正にともない、当初予想の1株当たり28円から31円に上方修正いたします。

なお、本日（平成26年8月5日）公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,873,367	3,829,572
受取手形及び売掛金	2,367,748	2,891,157
仕掛品	91,904	120,527
原材料及び貯蔵品	1,420	1,420
繰延税金資産	261,345	327,585
その他	248,122	270,197
貸倒引当金	△1,216	△1,414
流動資産合計	6,842,692	7,439,046
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,707,142	2,707,086
減価償却累計額	△1,298,099	△1,346,074
建物及び構築物（純額）	1,409,042	1,361,012
土地	1,794,406	1,789,696
建設仮勘定	—	566
その他	971,925	972,072
減価償却累計額	△380,573	△398,398
その他（純額）	591,352	573,673
有形固定資産合計	3,794,801	3,724,949
無形固定資産		
99,611		93,650
投資その他の資産		
投資有価証券	496,665	522,965
繰延税金資産	187,651	206,656
その他	1,061,189	1,066,909
減価償却累計額	△198,290	△202,400
その他（純額）	862,898	864,509
貸倒引当金	△121,395	△121,394
投資その他の資産合計	1,425,819	1,472,737
固定資産合計	5,320,232	5,291,337
資産合計	12,162,924	12,730,383

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,513	47,525
短期借入金	700,000	700,000
未払法人税等	155,197	345,272
未払金	643,522	604,800
賞与引当金	512,040	605,982
役員賞与引当金	15,080	5,631
その他	716,717	832,326
流動負債合計	2,793,071	3,141,540
固定負債		
繰延税金負債	976	—
退職給付引当金	297,930	288,882
役員退職慰労引当金	1,411	—
その他	587,144	599,659
固定負債合計	887,462	888,541
負債合計	3,680,534	4,030,081
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	2,785,329	2,785,329
利益剰余金	3,710,709	3,922,074
自己株式	△532,709	△532,759
株主資本合計	8,310,493	8,521,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	126,468	149,278
為替換算調整勘定	31,543	14,732
その他の包括利益累計額合計	158,011	164,010
少数株主持分	13,886	14,483
純資産合計	8,482,390	8,700,302
負債純資産合計	12,162,924	12,730,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	8,644,477	9,689,405
売上原価	6,476,495	7,211,097
売上総利益	2,167,982	2,478,307
販売費及び一般管理費	1,773,884	1,792,658
営業利益	394,097	685,648
営業外収益		
受取利息	890	1,090
受取配当金	5,145	6,098
助成金収入	6,194	4,094
受取賃貸料	27,198	27,380
為替差益	—	1,954
その他	12,933	14,243
営業外収益合計	52,361	54,862
営業外費用		
支払利息	1,799	20,511
支払手数料	18,760	25,100
為替差損	12,123	—
その他	19,200	23,679
営業外費用合計	51,884	69,291
経常利益	394,575	671,220
特別利益		
固定資産売却益	—	52
投資有価証券売却益	—	4,934
特別利益合計	—	4,987
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	3,464	116
減損損失	6,291	7,287
特別損失合計	9,757	7,404
税金等調整前四半期純利益	384,817	668,803
法人税、住民税及び事業税	167,554	335,075
法人税等調整額	△1,257	△90,861
法人税等合計	166,296	244,213
少数株主損益調整前四半期純利益	218,520	424,589
少数株主利益	884	1,851
四半期純利益	217,636	422,738

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	218,520	424,589
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,912	22,810
為替換算調整勘定	35,035	△18,065
その他の包括利益合計	77,947	4,745
四半期包括利益	296,468	429,335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	294,689	428,737
少数株主に係る四半期包括利益	1,779	597

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	介護事業	職業紹介事業	グローバル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	7,999,270	283,868	10,041	351,296	8,644,477
セグメント間の内部売上高 又は振替高	275	46	—	3,112	3,433
計	7,999,545	283,914	10,041	354,409	8,647,911
セグメント利益	472,338	△46,606	△35,608	2,320	392,443

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	392,443
セグメント間取引消去	1,654
四半期連結損益計算書の営業利益	394,097

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	介護事業	職業紹介事業	グローバル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	8,922,800	324,802	29,957	411,844	9,689,405
セグメント間の内部売上高 又は振替高	239	167	5,555	18,419	24,381
計	8,923,040	324,969	35,512	430,264	9,713,787
セグメント利益	704,036	△46,691	△29,894	56,580	684,030

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	684,030
セグメント間取引消去	1,617
四半期連結損益計算書の営業利益	685,648

3. (参考)

(1) 平成26年12月期第2四半期の(要約)個別四半期損益計算書

科 目	前第2四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
I 売上高	7,520,338	8,341,763
II 売上原価	5,468,391	6,060,818
売上総利益	2,051,947	2,280,944
III 販売費及び一般管理費	1,603,924	1,611,018
営業利益	448,022	669,926
IV 営業外収益	62,295	75,892
V 営業外費用	34,053	44,584
経常利益	476,265	701,234
VI 特別利益	—	2,520
VII 特別損失	9,700	7,340
税引前四半期純利益	466,564	696,414
法人税、住民税及び事業税	164,670	332,103
法人税等調整額	23,473	△55,294
四半期純利益	278,420	419,604

- (注) 1. 四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象とはなりません。  
2. 四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。